

立教女学院キリスト教センター主催

聖マーガレット礼拝堂 文化財で聴くオルガンレクチャーコンサートシリーズIX

“女王陛下のヴォランタリー ”

第二回 「大聖堂の響き ～英国国教会の晩禱～」

日 時： 2014年1月18日(土) 14時 (13時半開場)
出 演：那須 輝彦 (レクチャー／青山学院大学文学部比較芸術学科教授)
岩崎 真実子 (立教女学院オルガニスト)
立教女学院高等学校聖歌隊／青山学院大学聖歌隊
曲 目：ハウウェルズ 詩篇による前奏曲
ホワイト マリアの賛歌
ヴィエルネ ウェストミンスターの鐘 他
入 場 料：2,000円 (全席自由) 就学前のお子様の入場は不可
お問い合わせ：立教女学院キリスト教センター
tel. & fax. 03(5370)3038(月火木金 9:30-17:00)
*なるべくご予約ください。(チケットは当日精算です)
担当不在の場合は留守電にご連絡先をお入れ下さい。
折り返しお電話いたします。
*チケットセンター等での取扱いはございません。

立教女学院聖マーガレット礼拝堂で開催のオルガンレクチャーコンサートをご案内いたします。

今回のタイトルにもある「ヴォランタリー」とは、イギリスの礼拝で用いられるオルガン音楽のことを意味します。今シリーズでは英国の歴史をなぞりながら、その中で独特の発展をしたイギリスのオルガン音楽／宗教音楽についてレクチャーと演奏をお届けしております。

英国オルガン史をひもといた第1回に続き、2014年1月の第2回では、カトリック教会のグレゴリオ聖歌と相對する、英国国教会の「アングリカン・チャント」を中心とした礼拝音楽について、レクチャーと模擬礼拝(唱詠晩禱)をお届けします。他の宗派にはないアングリカン・チャントの響きを、文化財でもある聖マーガレット礼拝堂でお楽しみください。

*1932年に建立された聖マーガレット礼拝堂は2006年3月に杉並区指定有形文化財(建造物)に指定されました。